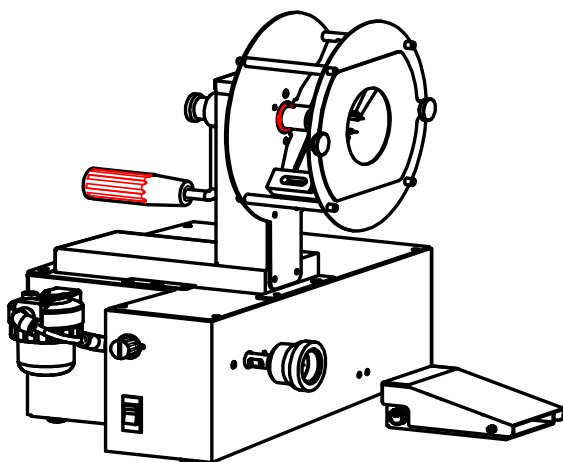


卓上型へた処理  
吸引式皮むき機

# ムツク デラックス DX

OMQ600-DX

## 取扱説明書



### 仕様

名称	卓上型へた処理吸引式皮むき機
型式	OMQ600-DX
電源	AC-100V
消費電力	90W
ポンプ	ダイヤフラム式真空ポンプ
機体寸法	巾300（吸引部含む）×奥行380×高さ400（mm）
重量	12kg
能力	～約400個/h（柿の形状により異なります）

上記仕様は改良のため予告無く変更することがあります。



株式会社 **ミツク**




## もくじ


安全上のご注意	1
注意ラベルと貼り付け場所	2
付属品と主な名称	3
ヘタ処理部の使用方法	4
皮むき部の使用方法	5
ヘタ処理部の調整	6
皮むき部の調整	7
使用後のお手入れ	8~10
付属品について	10
保守・不調の場合の処理	11


MEMO


## 安全上のご注意


このたびは本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。  
ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

 **警告** この表示を無視して誤った扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。


 **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

 記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。

 記号は禁止の行為であることを告げるものです。  
図の中などには具体的内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。


 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

### 警告


 改造はしない。また修理技術者以外の方は、分解したり修理しない。  
(製品を廃棄する時は除く)


火災、感電、けがの原因になります。

修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

 もし異常なおいがしたり、異常音がしたり、発煙した時は、  
すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜くこと。

そのまま使うと、火災、感電のおそれがあります。


 お買い上げの販売店に点検を依頼してください。


 作業時以外は電源プラグをコンセントから抜くこと。

絶縁劣化による感電、漏電火災、けが等の原因になります。


 濡れた手で機械のコンセントを抜き差ししないこと。

感電のおそれがあります。


 電源プラグは交流100Vコンセントに差し込むこと。

 それ以外のコンセントに差し込むと、火災や感電、機械の故障するおそれがあります。


### 注意


 電源プラグをコンセントから抜く時は、コードを引っ張らないこと。  
コードが破損し、発火、感電のおそれがあります。

電源プラグを持って、抜いてください。

 雨、霧などが直接入り込むような場所では使用しないこと。

雨、霧が付着して火災、感電のおそれがあります。

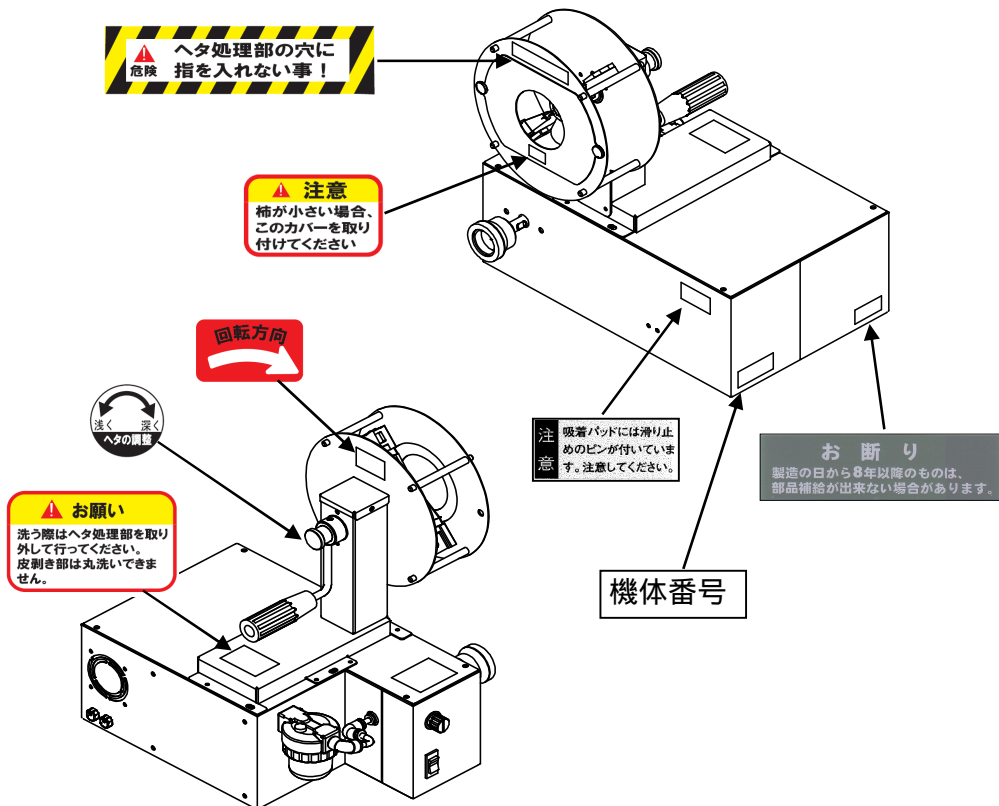
 機械の使用時又は清掃や清拭の時に薬品などを絶対に使用しないこと。  
錆びや腐食の原因になります。

 機械を保管する場合は、清掃・清拭した後、十分乾燥させてから保管すること。

酸・塩分・湿気などによって、錆びたり腐食する恐れがあります。

## 注意ラベルと貼り付け場所

この《取扱説明書》では、製品の正しい取り扱い方法や、簡単な点検および手入れなどについて説明しております。  
よくお読みいただいて製品の性能を十分に発揮させ、より安全で快適な作業をしていただきますようお願いいたします。  
この皮むき機には、《機体番号》が図示のところに表示してあります。  
サービスについてのお問い合わせや、部品などのご用命は《お買い上げ先》に《型式名・機体番号》などをあわせてお知らせください。



上図の《注意ラベル》は重要なものとして機械に添付されています。  
使用の前に必ず良く読んで理解し、お守りください。  
また、ラベルがはげたり、文字が消えて見えなくなったりした場合は  
すぐに《お買い上げ先》に連絡し、新しいラベルに貼り替えてください。

## 開梱されましたら

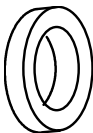
付属品をお確かめください。

### 1. 取扱説明書

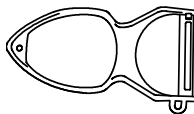


### 2. 吸着パッド(標準用)

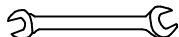
2個



### 3. シャーク(皮引き)



### 4. スパナ



### 5. 掃除棒



### 6. フィルター(2枚)

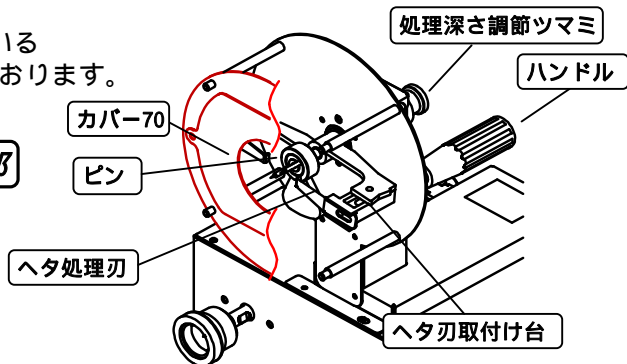
(内1枚はパッドホルダー内実装済み)



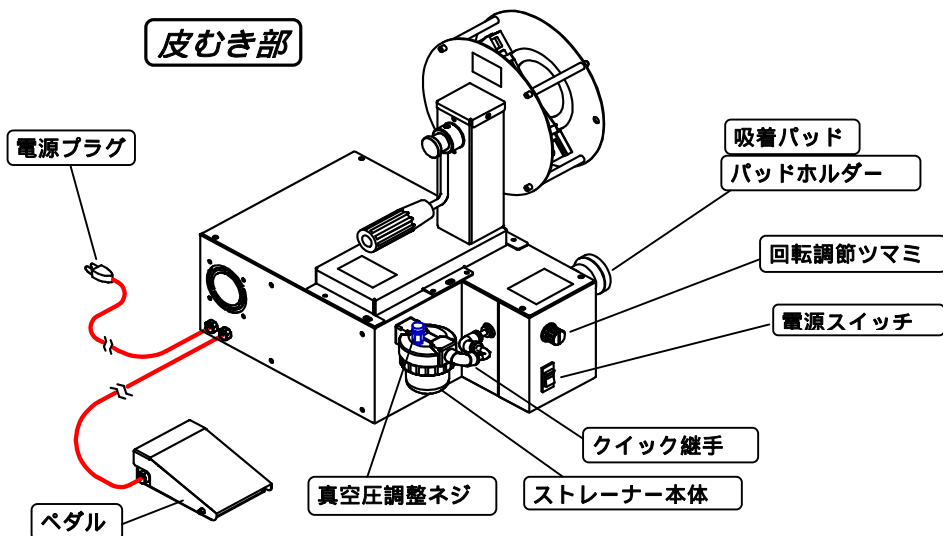
## 主な名称

この取扱説明書で使用している用語は図示のように決めております。

### ヘタ処理部



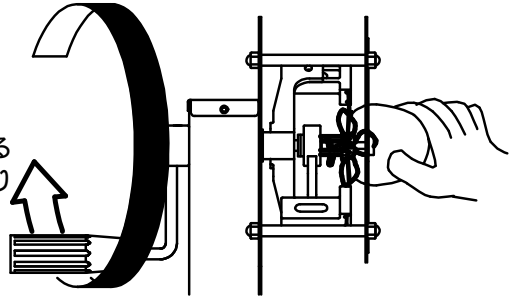
### 皮むき部



## ヘタ処理部の使用方法

1. ヘタ処理する柿のヘタ部をピンに平らにあてがう。
2. 柿をピンに押し付けるようにしてハンドルを右（時計回り）に回す。

ハンドルを1～2回転で終了させることで、皮が引っ掛かりづらくなり連続作業がしやすくなります。

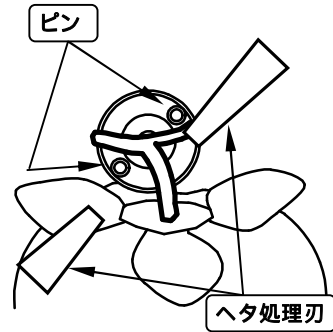


### ⚠ 注意

ハンドルを回す時は指を巻き込まれないよう注意してください。

### 柿にT字の支木がある場合

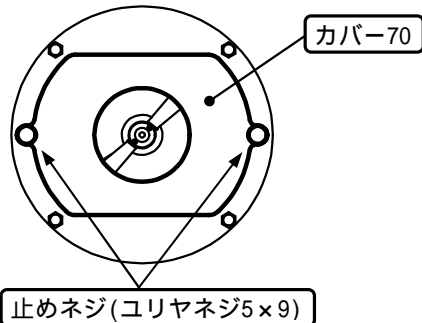
ハンドルを真下に下げるとヘタ刃とピンは右図の位置に止まります。T字をピンの間に入れヘタ処理を行ないます。



⚠ ピンでT字を折らないように注意してください。  
ヘタ処理の深さの関係でT字が折れる場合があります。  
注意 その際はヘタ処理深さ調整を行なってください。

### 外形の大きい柿を処理する場合

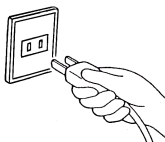
止めネジ（ユリヤネジ5×9）を外しカバー70を取り外す事により直径10cmまでの柿を処理出来るようになります。



⚠ 注意 カバー70を外した状態で絶対に小さい柿のヘタ処理を行なわないでください。怪我をする恐れがあります。

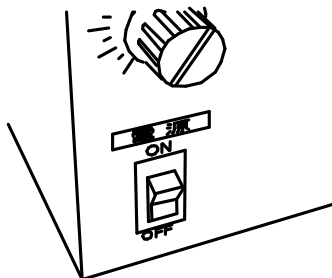
## 皮むき部の使用方法

### 1. 電源に接続



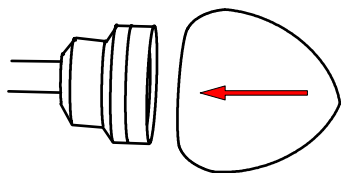
单相100V(家庭用)コンセントに差し込んでください。

### 2. 電源スイッチを入れる



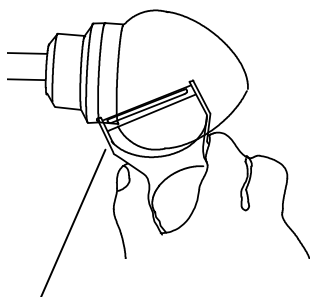
スイッチを入れると真空ポンプが作動し吸引します。

### 3. 柿を吸着パッドに付ける



- ❗ ヘタ処理部で平らにした柿を吸着パッドにあてがい吸い付かせる。

### 4. 皮をむきます



ペダルを足で踏むと、吸着パッドが回転します。皮引きを手に持って柿にあてがい皮をむきます。皮むきが終わりましたら、足をペダルから離します。

- ❗ ・柿が吸着パッドから離れます。  
・柿はコンテナ等に入れてください。
- ❗ ・落とすと傷がつくような柿は手を添えて受取ってください。

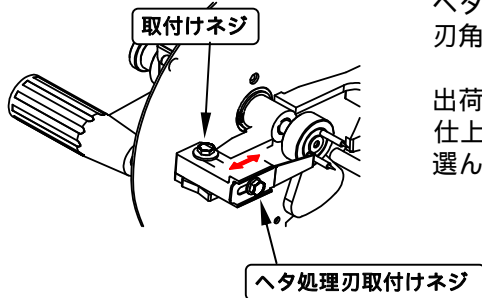
シャーク(皮引き)

❗ 皮むき部本体は防水仕様ではありませんので  
注意 絶対に水をかけないでください。



## ヘタ処理部の調整

### 1. ヘタ処理刃の調整



ヘタ刃取付け台を固定するネジを緩め  
刃角とヘタ処理刃の調整が出来ます。

( $10^{\circ}$  ~  $-10^{\circ}$ )

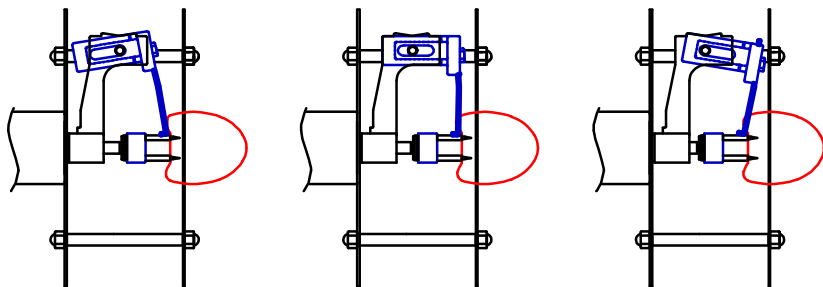
出荷時は $0^{\circ}$ になっています。(推奨角度)  
仕上げたい柿により最適な角度を  
選んでください。

**注意** ヘタ処理刃の調整を行なった場合、ヘタ処理刃とピンの距離が  
かわりますので、最適な間隔に調整してください。

$10^{\circ}$

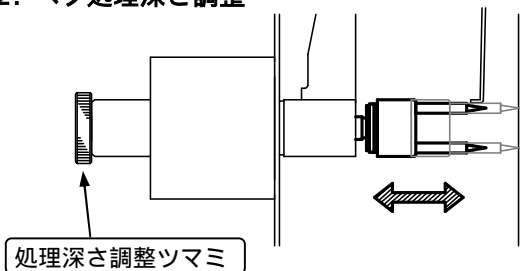
$0^{\circ}$

$-10^{\circ}$



ヘタ処理刃角度 参考図

### 2. ヘタ処理深さ調整



ツマミを左(反時計方向)に廻すと  
ヘタ処理が浅くなります。

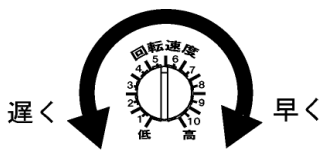
ツマミを右(時計方向)に廻すと  
ヘタ処理が深くなります。



**注意** 十分に吸着部が取れるようヘタ処理深さを調整してください。

## 皮むき部の調整

### 1. むき速度の調整



ツマミを右（時計方向）に廻すと  
回転速度が上がります。  
ツマミを左（反時計方向）に廻すと  
回転速度が下がります。

大きい柿 回転をおそく

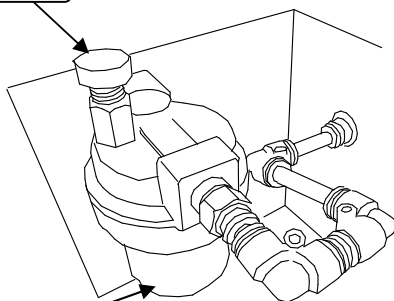
小さい柿 回転をはやく

柿の状態により例外もありますので  
最適速度を選んでください。

### 2. 吸着力（真空圧）の調整

出荷時は完全に真空圧調整ネジは閉まっています。（吸着力最高）  
柿が柔らかく果肉まで吸い込んでしまう場合は吸着力の調整をしてください。  
ネジを左（反時計方向）に廻し、吸着力を少し弱めてください。

真空圧調整ネジ



ストレーナー本体

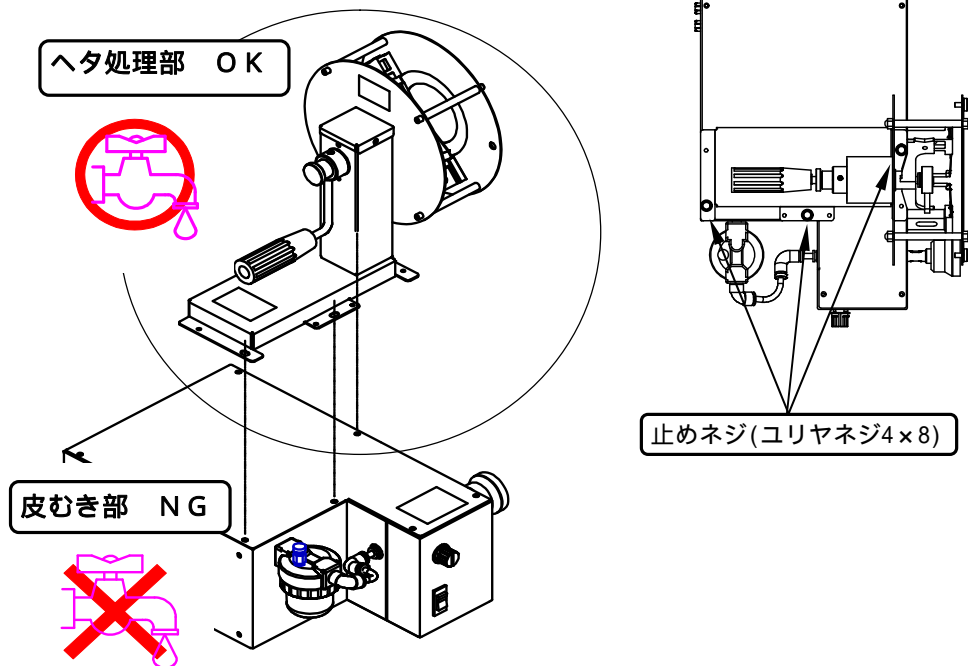
❶ 吸着力を下げすぎると柿が吸い付きません。  
注意 （柿を保持しません）

## 使用後のお手入れ

### 1. ヘタ処理部

ヘタ処理部本体のみ取り外し水洗いが出来ます。

皮むき部本体との止めネジを外すことで  
ヘタ処理部本体を外す事が出来ます。



取り付ける時はヘタ処理部本体に  
ガタ付きがないようにネジを締めてください。

**警告** ⚠️ ヘタ処理部本体にガタ付きがあると作業中に脱落の恐れがあります。  
また作業中に芯ブレを起こし怪我をする恐れがあります。

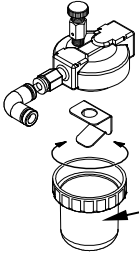
**注意** ❶ 皮むき部本体は防水仕様ではありませんので  
絶対に水をかけないでください。

**注意** ❷ 汚れがついたままにしておくと異物が固まり  
回転・調整などが困難になります。

**注意** ❸ 皮むき部本体に取り付ける時は水気を取り  
よく乾かしてから取り付けてください。

## 使用後のお手入れ

### 2. ストレーナーの掃除

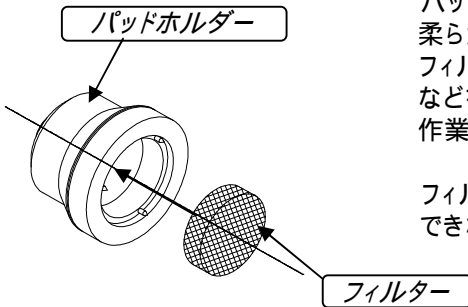


ストレーナー瓶の中に《異物》などが入っていたら  
ストレーナー瓶を外して掃除してください。  
大量に《異物》を吸い込んだ場合  
配管経路も十分に確認し汚れていたら掃除  
交換をしてください。

ストレーナー瓶

❗ 注意 《異物》が固まってしまうと、掃除が困難になります。

### 3. フィルターの清掃

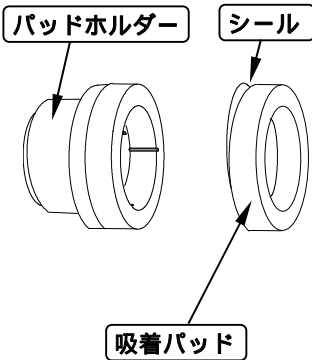


パッドホルダーの中にフィルターが入っております。  
柔らかい果実を吸着させた時などに果肉をこの  
フィルターで詰まらせます。又、小さな異物  
などをフィルターに留めます。  
作業の終わりなどフィルターを外し掃除してください。

フィルターが目詰まりした状態になると果実を吸引  
できなくなりますのでご注意願います。

フィルター

### 4. 《吸着パッド》の交換



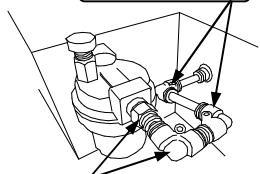
パッドホルダーから傷んだ吸着パッドを  
取り除き、接着面をきれいにしてください。  
接着面に汚れ、油、水分がないことを確認し  
吸着パッドを貼り付けてください。

⚠ 注 意	パッドホルダー内に回り止めの針があります。 針に触れて怪我をしないよう十分に注意して ください。
	常に針が正常であるかを確認してください。 支障がある場合はお買い上げ販売店へ連絡し 部品交換を交換してください。
❗ 注 意	吸着パッドは異物などが付着して 固くなります。使用後はこまめに 清掃してください。

## 使用後のお手入れ

### 5. エアーホースの取り外し・取り付け方

クイック継手



取り外し方

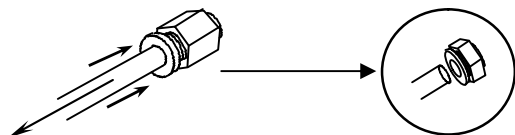
- ・エアーホースを差し込んである「継手」の の部分を押し込みながらホースを引き抜いてください。



取り付け方

- ・エアーホースを「継手」の穴に奥まで挿し込み軽く引いて抜けにくい事を確認してください。

クイック継手



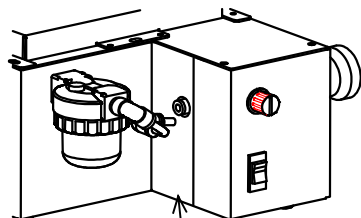
## 付属品について

付属しているスパナは、パッドホルダーを機体から外すときに使用します。回転している軸のくぼみにスパナをかけ、パッドホルダーを右に回転させると外せます。

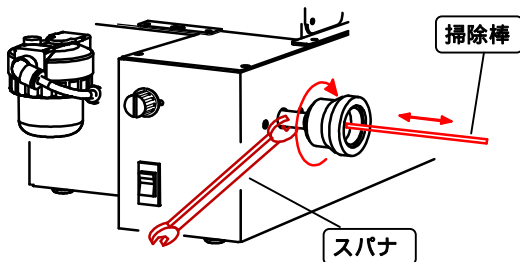


パッドホルダーに小さな針があります。針に触れて怪我をしないよう十分に注意してください。

付属している掃除棒は吸引する穴を掃除する時に使用します。ストレーナー側のホースを外し、掃除棒を通して掃除を行います。お掃除後、エア漏れがないか確認してください。



このホースを外す



## 保守



注意



機械を清掃するときは、水やお湯を直接機械にかける事は避けてください。故障の原因になります。



注意

機械を掃除するときは、パッドホルダーを機械から外して掃除して下さい。  
パッドホルダーの小さな針に触れて怪我をする恐れがあります。

## 不調の場合の処理

柿が吸い付かない

	原因	処置
1.	吸着パッドが傷んでいる。	吸着パッドを交換する。
2.	エアー漏れしている。	クイック継手部のエアーホースを確認する。 ストレーナー部をしっかりと取り付ける。
3.	真空圧調整ネジが開き過ぎている。	真空圧調整ネジを締める

機械が時々止まる。	このような症状のときは、使用を中止しコンセントから電源プラグを外し《お買い上げ先》にご相談ください。 そのままの使用は、故障や火災の原因になる恐れがあります。
運転中に異常な音、振動がする。	
機械本体から焦げ臭いにおいがする。	
その他の異常、故障がある。	

## お断り

製造の日から8年以降のものは、部品の供給が出来ない場合があります。





株式会社 **ミツバ**

新潟県燕市熊森 1 3 4 5

TEL . ( 0256 ) 98-6161(代表) FAX . (0256)98-6171

URL : <http://www.kk-mitsuwa.com>